## 1 4 年度上期理事会兼総会開催結果報告

前略、平素は、オリエンテーリングの普及発展にご尽力賜りありがとうございます。

5月17日開催されました首記結果を下記のとおりご報告いたします。

この結果を踏まえ引き続き県協会一丸となって活動を推進してまいりますので、ご支援ご協力をお願いいたします。

記

1. 日時

5月17日(土) 13:30~15:50

2.場所

倉敷市福田町古新田 ライフパーク倉敷 2F第4会議室

3.出席者

千田会長、伊東氏、濱上氏、梶房氏、大原氏、吉村氏、溝辺氏、大岸氏、山縣氏、濱本氏、下名、 (理事会委任中野氏)

## 4.議事

- 4.1. 報告事項
  - (1).13 年度活動報告(資料:13 年度活動報告まとめ、13 年度活動計画 FU 表、13 年度活動報告書、 13 年度イベント運営者名簿、13 年度イベント反省事項と次回改善策、所有備品リスト
  - (2).13 年度収支決算報告 (資料:13 年度収支決算報告書)
  - 以上を基に下記を総括として報告...報告どおり了承
  - ・新規を含め6大会開催したが、これらの地図調査対応、さらに基本技術教室、運営研修会の開催、初心者講習会等の協力イベント対応を含めると、現有のリソースと対応方法では概ね限界に近いと思われる。引き続き新テレイン開拓は望ましいが、現在のような毎年同テレインでの開催を隔年輪番にするなどができれば一層好ましい。

反面、いずれのイベントも好評に推移しており、これに応えるべく継続実施を念頭に、リソース 充実と対応方法改善の施策をさらに推進する必要がある。

- ・年度収支は堅調であったが、常時安定した収支が見込めるよう今後とも細かな管理が必要である。 この2年ほど多額の交換費用を要している E-Card 寿命は安定してきつつある様子。
- ・引き続き「初心者に配慮したイベントであるとともに、経験者にも満足してもらえる大会を志向し、ホスピタリティある愛好者を育て、かつ会員の資質向上を図る」スタンスを基本的に踏襲すべきだが、前述スタンスの後段を「~かつ会員の資質向上を図りスムーズな世代交代を促進する」とし、数年かけて実現させるのが必須であろう。

## 4.2. 審議事項

(1).14 年度活動計画 (資料:14 年度活動計画書、14 年度活動計画表、イベント開催準備マスタ スケジュール表)

主催・主管イベント、協力イベントとも基本スタンスは昨年同様であるが、特にスムーズな世代交代を促進することを重視して取り組む。

主催イベント日程は本案をベースに関係施設と折衝し最終決定する。

(2).14 年度収支予算 (資料:14 年度収支予算書、)

以上の提案に対し、一部スタッフの負担が大きいので大会開催を減らしてはどうかとの意見が出されたが、大会開催回数よりも地図調査の負担(回数)が大きい。反面、作成地図は次世代の大きな財産になる。世代交代につなぐ各種取り組みを図りながら、前年度総括で述べた「リソース充実と対応方法改善の施策をさらに推進する」ことなどを確認し、提案どおり決定。

4.3. その他

各大会で寄せられたアンケートなども踏まえ、普及、活性化などについて意見交換を行った。

以上

<本信配布先> 県協会メーリングリスト(報告書、計画書等の資料は県協会サイト参照方)ネット 環境にない個人会員には主要資料を含め郵送(メール便)